

Jヴィレッジやパークゴルフ場の経済波及効果は

広い範囲で効果をもたらしている…町長



人通りもまばらな駅前商店街

は、年間50万人が見込まれていますが、平成15年度の来場者数は、45万813人、平成16年度は46万3,352人、平成17年度は51万4,921人となっております。

また、二ツ沼総合公園の来場者数は、平成14年度にパークゴルフを導入したことにより、平成15年度は6万1,870人、平成16年度は6万705人、平成17年度は7万5,130人と着実に増加しています。

Jヴィレッジや二ツ沼総合公園ならびに同パークゴルフ場における計画当初の来場見込者数とこれまでの来場者、ならびに当町への経済波及効果について伺います。

また、伊東市少年少女合唱団や横浜市磯子区など、かつて交流のあった団体や地域との現状、ならびに他地域も含めた交流活動への取り組みについて伺います。

答 山田町長

Jヴィレッジの計画来場者数

また、経済波及効果については、両施設とも、年間を通して利用が見込まれ、利用者も増加していることから、町域を越え、広い範囲で効果をもたらしています。

次に、交流活動の現状については、現在は両市との交流は行われておりません。今後は過去の交流実績なども視野に、近隣市町村はもとより、広域地域との交流の促進に努めてまいります。

携帯電話が使えない地域への対応は

電話会社による「通話エリア拡大」が原則…町長

携帯電話が使用できない地域がありますが、把握していますか。

また、不通話地域の解消に向け、どのような対応をしていますか。

答 山田町長

「不通話エリア」があることは、平成16年度より県が実施している「携帯電話不通話エリア調査」により把握しています。

不通話エリア等の解消は、各携帯電話事業者による「通話エリアの拡大」が原則であると考えていますが、町としても機会をとらえて働きかけをしていきたいと考えています。



山に囲まれ「不通話エリア」が多くある町内

答 山田町長

交流人口の推移については、省略します。(※鈴木正範議員に同様の答弁をしているため。)

なお、文化活動に対する効果については、サッカーによる全国大会等の誘致や平成17年から東京電力(株)女子サッカーチーム「マリーゼ」がJヴィレッジを拠点として活躍し、さらには、平成18年度から、「JFAアカデミー福島」が開校されたことにより、当地域におけるサッカー文化の発展はもちろんのこと、これからも「サッカーの町」として地域振興にもつながって行くものと期待しています。

また、二ツ沼総合公園は、複合型公園としての機能を十分果たしており、さらには、パークゴルフの導入によりコミュニティスポーツとして文化交流がはかられています。

交流人口増加策の効果は

経済的効果をもたらしている…町長

二ツ沼総合公園、Jヴィレッジを核とした交流人口は、どのような推移をたどっていますか。

また、経済および文化活動に対する効果は、どうですか。



がんばれマリーゼ (Jヴィレッジスタジアム)

人口減少への取り組みは

町独自の施策を検討…町長

平成14年11月末日から今年11月末日までの4年間に人口が295人減少していますが、原因究明および流出防止策等への取り組みについて伺います。

答 山田町長

少子高齢化の進行など、様々な要因があるものと考えております。本町においては、急速に進む人口減少・少子高齢化に対応することが極めて重要であると考え、第三次町勢振興計画の見直しにおいても、少子化対策を町政上の緊急かつ最重要課題の一つに位置づけをしているところであります。今後とも人口の減少問題については、本町独自の施策を検討してまいります。



鳥小屋に集まった子どもたち (下北迫地内)



鈴木 正範 議員



渡邊 正俊 議員